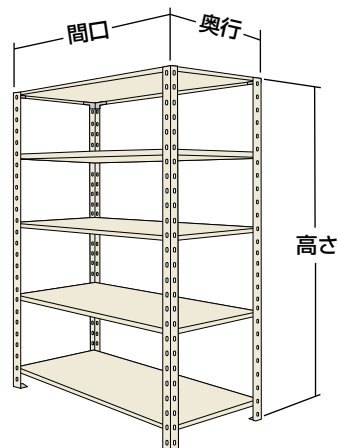


スチール棚 (軽量オープンタイプ) 組立説明書



二人で作業

※組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。組み立て後は組立説明書を大切に保管してください。



耐荷重：棚板 1 枚あたり 120kg

寸法 (mm)：

高さ … 1200/1500/1800/2100/2400

間口 … 875 / 1200 / 1500 / 1800

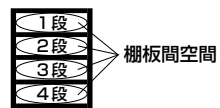
奥行 … 300 / 450 / 600

有効段数：(ご注文棚板枚数) - 1

※寸法はアングルと棚の外寸となります。

※有効段数とは棚板間空間数をさします。

例) ご注文棚板枚数 5 枚 → 4 段式 (棚間空間数 4)



設置上の警告



必ずお守りください

組み立てはスペースに余裕のある平らな場所を選定し、部材・部品を確実に結合してください。棚の落下や転倒による事故の原因となります。

- ・重量物なので組み立ては2人以上でおこなってください。
- ・金属製のため部材の切り口や棚板のコーナー部分等が鋭利となっている場合がありますので、軍手等をご使用されることをお勧めします。部材の取扱いには十分にご注意ください。

注意

組み立て・設置について

- 狭い場所での作業は避け、床や他の家具等にキズがつかないように丁寧に扱いください。
- 必ず純正部品をお使いください。純正部品でないと、十分な強度が得られません。
- 必ず平らな場所へ設置してください。床が不安定だと、棚が転倒することがあります。また、棚板を踏み台代わりにしたり、上に乗ったりしないでください。

使用について

- 耐荷重を超えて使用しないでください。破損する恐れがあります。荷物は一カ所に偏らず平均的に置いてください。集中荷重をかけると棚板に無理が生じて曲がる場合があります。
- 下段より上段のほうに重いものを置かないでください。重心が上になり不安定になります。



お手入れ方法

- ボルトやナットのゆるみが発生した場合は、増し締めをおこなってください。
- 通常の汚れは固くしぼった布でから拭きしてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を使用し、その後水分が残らないように十分に拭き取ってください。シンナー・アルコール類は使用しないでください。

工具

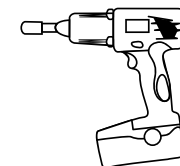
ご用意いただく工具

(ホームセンター・100円ショップ等でお買い求めください。)



10mm 径 スパナレンチ

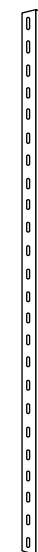
※配送地域及び同梱商品の内容により 13mm 径のスパナレンチ対応となる場合がございます。



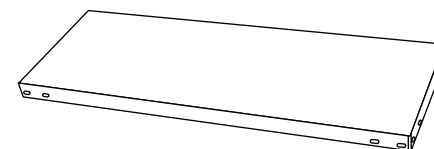
電動式のインパクトドライバーを使用すれば、さらに楽に組み立てできます。

組立部材

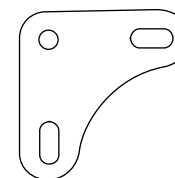
※棚 1 台の内容物です。



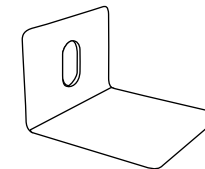
① アングル (支柱)
… 4 本



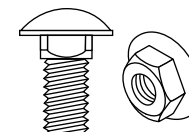
② 棚板
… ご注文枚数



③ コーナープレート
… 16 枚



④ ベースプレート
… 4 枚



⑤ M6 皿ボルト・ナットセット
… 棚板枚数分

※配送地域または同梱内容により、梱包内容が異なる場合がございます。

※最初に必要な部材が揃っているか確認してください。似たような部材でも上下左右で異なる場合がありますのでご注意ください。

販売元

有限会社 オーエス商会

TEL：0263-88-5730

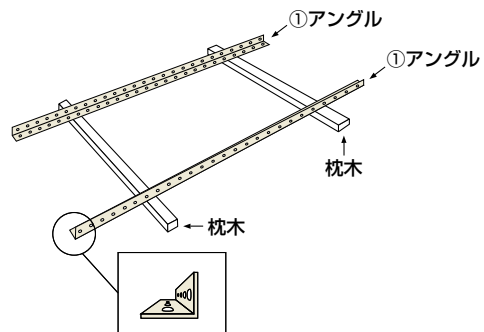
受付時間：10:00～17:00

製造元

瀬戸内スチール株式会社

1. アングル（支柱）の配置

- ネジを入れやすくするため、枕木の役目となる棒等を用意します。
- 枕木の上にアングル（支柱）を2本寝かせるようにして配置します。この2本のアングルは、背面側のアングルとなります。

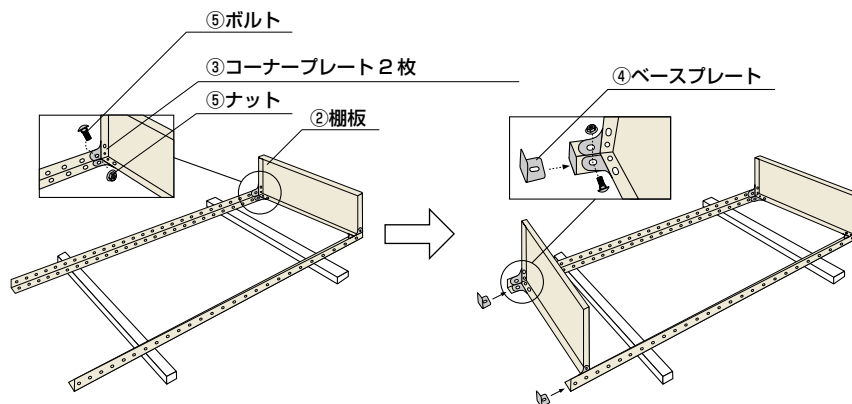


枕木は以下のもので代用できます。

- ・木製の角材
- ・厚めの雑誌や書籍
- ・ティッシュの箱
- ・段ボールを丸めてテープでとめたもの etc

2. 最上段と最下段の棚板とベースプレートの取り付け

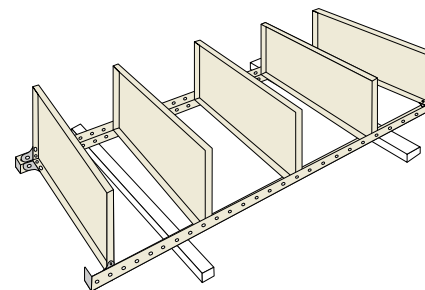
- アングルの一番上のビス穴にあわせるように最上段の棚板を置き、その接続部にコーナープレート（各隅1箇所につき2枚）を、棚板とアングルに挟み込むようにしてあてがい、ボルトとナットを使って「仮どめ」（手で締め付ける程度）します。
- 最下段も同様に仮どめしますが、棚板は一番下のビス穴ではなく下から二番目のビス穴にあわせるようにします。また、アングルの底部にはベースプレートをコーナープレートと一緒に取り付けます。ベースプレートは支柱底部に裏側から被せるように取り付けます。



3. 中間部分の棚板の取り付け

- 次に、中間部分の棚板を取り付けます。積載する荷物等の大きさにあわせてお好みの位置に取り付けてください。
- 中間部分の棚板の取り付けは、ボルトとナットのみでおこないます。コーナープレートは使用しませんのでご注意ください。

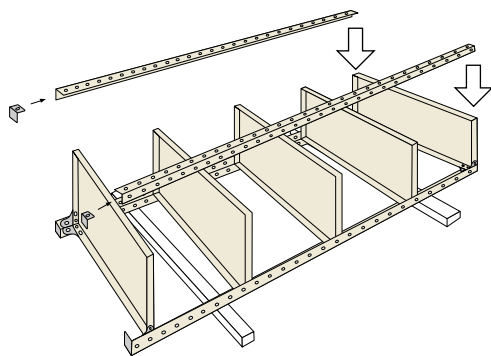
※棚板5枚の例です。



注意 コーナプレートは最上段と最下段のみの使用となります。
※コーナープレートの枚数は1台につき16枚となります。

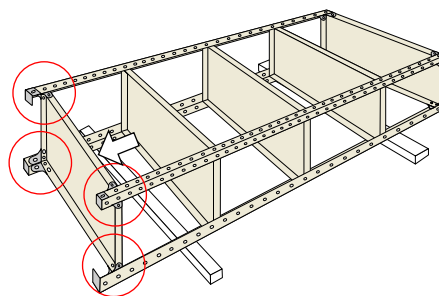
4. 前面のアングルの取り付け

- 残りのアングルを棚板の隅に沿わせて置き、背面側と同じ要領で仮どめします。この2本のアングルは、前面側のアングルとなります。



5. 最下段を本締め後、棚を起こす

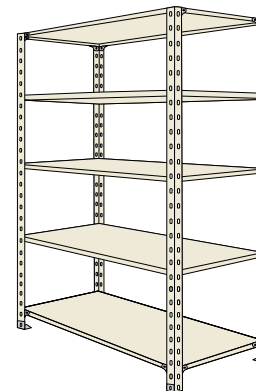
- 下図の丸印の箇所を本締めします。コーナープレートとベースプレートの接続部分をしっかりと締めていきます。
- 最下段の棚板を本締めした後、棚全体を起こします。仮どめの箇所がぐらつきますので、傾いて倒れないように十分にご注意ください。



矢印方向（下向き）に手のひらで軽く叩いてから本締めすると、より水平に、安定して棚を立ち上げることができます。

6. 残りを本締め（完成！）

- アングルの直角や棚板の水平を確かめながら、スパナレンチや電動式インパクトドライバー等でしっかりと締めていきます。
- ビスどめがすべて終わりましたら、棚の設置場所に移動させて完成です！



最上段はアングルと棚板を水平に沿わせるように本締めし、その他の段は手のひらで下向きに軽く叩いてから本締めするようにします。